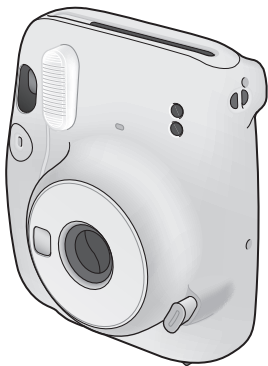


FUJIFILM

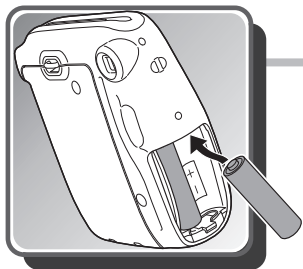
# instax mini 11

INSTANT CAMERA

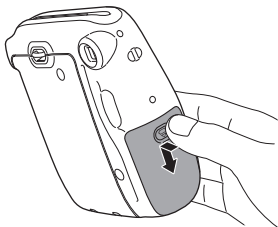


使用説明書/安全にご使用いただくために  
User's Guide/Safety Precautions

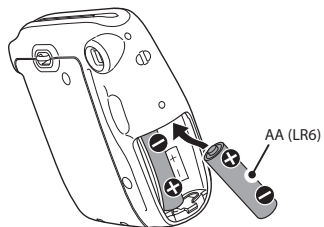




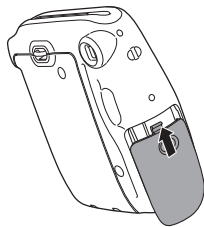
**1**



**2**

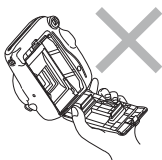
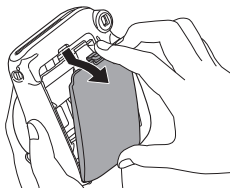


**3**

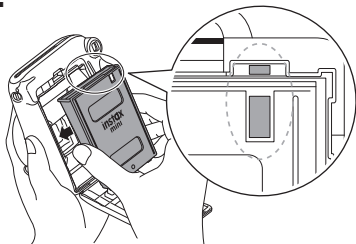




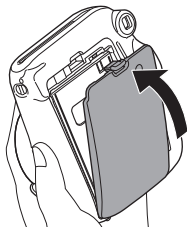
**1**

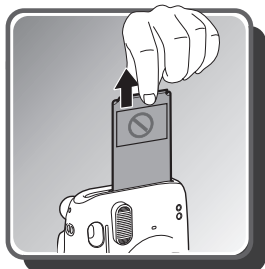


**2**

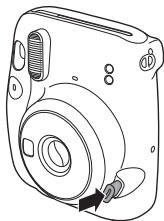


**3**

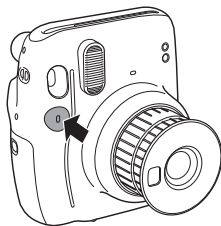




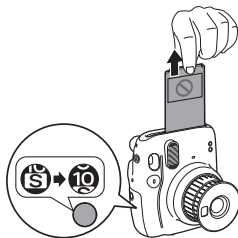
**1**



**2**

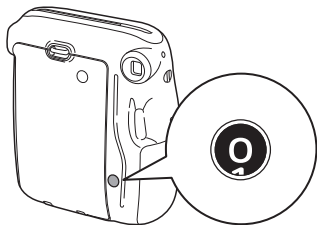


**3**

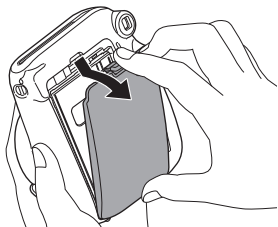




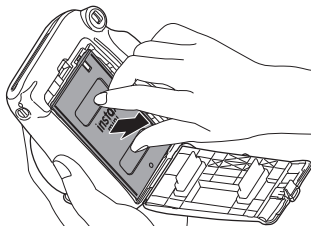
**1**



**2**



**3**



- 撮影方法については日本語のページを参照してください。(p.9)
- For how to take pictures, refer to the English pages.  
(p.19)

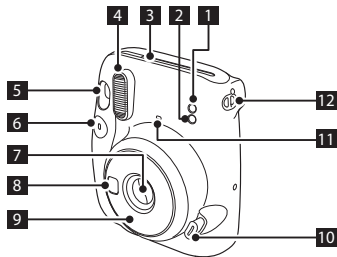




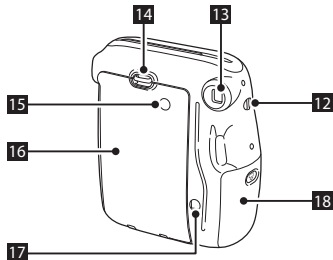
● 電池の入れ方、フィルムパックの入れ方・取り出し方については、3～6ページを参照してください。

## 各部の名称

前面



背面



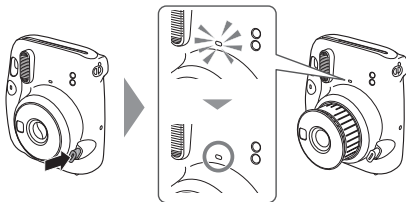
- 1 AE受光部
- 2 フラッシュ受光部
- 3 フィルム排出口
- 4 フラッシュ発光部
- 5 ファインダー
- 6 シャッターボタン
- 7 レンズカバー / 撮影レンズ
- 8 セルフィーミラー
- 9 レンズ部
- 10 電源ボタン
- 11 フラッシュ充電ランプ
- 12 ストラップ取り付け部
- 13 ファインダー接眼部
- 14 裏ぶたロック
- 15 フィルム確認窓
- 16 裏ぶた
- 17 フィルムカウンター
- 18 電池ぶた

## 撮影する

フィルムを使い切るまでは、裏ぶたを開けないでください。途中で開けるとフィルムが感光して白くなり、写真が写りません。

### 1 電源ボタンを押して電源を入れる

レンズ部が緑り出し、フラッシュ充電ランプが点滅から点灯に変わります。(点滅時はフラッシュ充電中を示します。)

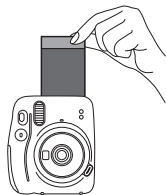


### 2 カメラを構え、構図を決めて、シャッターボタンを押す

\* フラッシュの充電中はシャッターボタンを押せません。

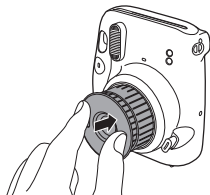


### 3 フィルムを排出する音が止まってから、送り出されたフィルムの先端を持って取り出す



撮影することによりフィルムカウンターが「10」から減っていき、最後の1枚を撮り終えると「0」が表示されます。

### 4 撮影が終わったらレンズ部を押し戻し、電源を切る



カメラが誤作動した場合は、電源を入れた状態で電池をいったん取り出し、再度入れ直してください。

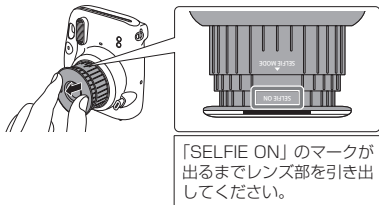
## セルフィーモードで撮影する

セルフィーモードから通常撮影に切り替えるときは、レンズ部を押し戻し、一旦電源を切ってください。

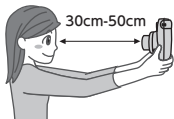
### 自分自身を撮影する

セルフィーモードで撮影すると、セルフィーミラーを使用して自分自身を撮影することができます。

#### 1 レンズ部を手で引き出す

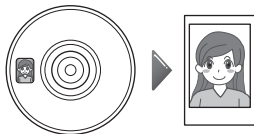


#### 2 両手でしっかりとカメラを持って、レンズの先から30cm~50cmになるように構える



### 3 セルフィーミラーで構図を確認し、撮影する

JP

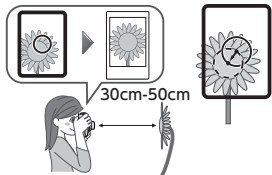


### 接写する

セルフィーモードで撮影すると、被写体に近づいて大きく撮影することができます。

#### 1 レンズ部を手で引き出す

#### 2 ファインダー内の○が、被写体の中心のやや右上になるようにカメラを構え、撮影する



## 撮影時の注意事項

### カメラを構えるときの注意



正しい持ち方



フラッシュ発光部に指をかけない



フラッシュ受光部、AE受光部に指をかけない

- 指やストラップがフラッシュ受光部、AE受光部、フラッシュ発光部、撮影レンズ、フィルム排出口に掛からないように注意してください。
- 横位置撮影では、フラッシュ発光部が上になるように構えてください。
- フラッシュ撮影が禁止されている場所では使用しないでください。
- 構えるときはレンズ部を持たないでください。写真が正しく写らない場合があります。
- ファインダーをのぞく時は、ファインダー内の○が中央に見えるように、のぞいてください。
- シャッターボタンを押すときは、撮影レンズに触れないように注意してください。

### 通常モードとセルフイーモードの距離について

- 通常モードでは、撮影対象から0.5m以上離れて撮影してください。また、フラッシュの光が届く範囲は約2.7mです。
- 0.5mより被写体に近づく場合には、セルフイーモードをご使用ください。セルフイーモードを使用すると、30cm～50cmの範囲で接近して撮影することができます。

### フラッシュ充電ランプの状態とエラー対処方法

フラッシュ充電ランプの状態	説明
点灯	撮影準備ができています。
消灯	電源が切れています。
ゆっくりと点滅	フラッシュの充電中です。フラッシュが点灯するまでそのままお待ちください。通常3秒～10秒で充電が完了します。
早く点滅	エラーが発生しています。
主なエラー	原因と対処方法
バッテリーチェックNG	電池の電圧不足でフラッシュの充電ができません。電池を新品に交換してください。
フィルムつまり	無理にフィルムを引き出さず、電源を入れたまま、電池を一度取り外し、再度電池を入れ直してください。フィルムを排出できることがあります。

## 安全にご使用いただくために

- この製品および付属品は、写真撮影以外の目的に使用しないでください。
- 製品の安全性には十分配慮しておりますが、下記の内容をよくお読みの上、正しくご使用ください。
- この説明書はお読みになった後で、いつでも見られるところに必ず保管してください。

### ⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ① 絶対に分解しないでください。感電の原因になることがあります。
- ⚠ 落下などにより内部が露出したときは、絶対に触れないでください。高圧回路があり感電する原因になることがあります。
- ⚠ カメラ(電池)が熱くなる、煙が出る、焦げ臭いなどの異常を感じたときは、ただちに電池を取り出してください。発火ややけどの原因になることがあります(電池を取り出す際、やけどには十分ご注意ください)。
- ⚠ 自転車や自動車・列車などを運転している人に向けて、フラッシュ発光撮影をしないでください。交通事故などの原因となることがあります。
- ⚠ カメラを水中に落としたり、内部に水または金属や異物などが入ったときは、ただちに電池を取り出してください。発熱・発火の原因になることがあります。

- ⚠ 引火性の高いガスが充満している場所や、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの近くでカメラを使用しないでください。爆発や発火・やけどの原因になることがあります。
- ⚠ 小さいお子様の手の届くところに置かないでください。けがの原因になることがあります。
- ⚠ 電池の分解、加熱、火中への投入、ショートは絶対にしないでください。破裂の原因になることがあります。
- ⚠ 指定以外の電池を使わないでください。発熱・発火の原因になることがあります。
- ⚠ 電池は乳幼児の手の届かないところに置いてください。乳幼児が誤って飲み込む原因になることがあります。万一飲み込んだ場合には、ただちに医師の診察を受けてください。

### ⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容または、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- ⚠ カメラをぬらしたり、ぬれた手で触ったりしないでください。感電の原因となることがあります。
- ⚠ フラッシュを人の目に近づけて発光しないでください。一時的に視力に影響することがあります。特に乳幼児を撮影するときは気をつけてください。
- ⚠ 電池の⊕⊖を誤って装てんしないようご注意ください。カメラの破損や電池の液もれにより周囲を汚損する原因となることがあります。
- ⚠ カメラの内側の可動部に触れないでください。けがの原因となることがあります。

## 取扱上のお願い

### ■ カメラの取り扱い

1. カメラは精密機械ですから、水にぬらしたり、落としたりしてショックを与えないでください。また、砂の掛かりやすいところには置かないでください。
2. 市販のストラップをご使用になる場合は、ストラップの強度をご確認の上、ご使用ください。携帯電話、スマートフォン用ストラップは軽量機器用ですので、ご使用の際は特にご注意ください。
3. 長期間お使いにならないときは、電池を取り出して、湿気、熱、ほこりの影響の少ないところに保管してください。
4. ファインダーなどが汚れたら、プロアークブラシでほこりを払い、柔らかい布で軽くふきとってください。
5. 汚れをふき取るのにシンナー、アルコールなどの溶剤は使用しないでください。
6. 閉め切った自動車の中や、高温の場所、湿気のある場所、海岸などに長時間放置しないでください。
7. ナフタリンなど防虫剤のガスは、カメラにもフィルムにも有害ですから、たんすなどへの収納は避けてください。
8. このカメラの使用温度範囲は+5℃から+40℃です。
9. このカメラはマイクロコンピューターによって制御されているため、ごくまれにカメラが誤作動する場合があります。このようなときは、電池をいったん取り出し、再度入れ直してください。

### ■ フィルム、写真の取り扱い

フィルム、写真の取り扱いかたについては、「富士フィルム インスタントフィルム instax mini」の取扱説明を参照してください。

1. フィルムは、涼しい場所に保管してください。特に閉め切った自動車の中などの極端に高温の場所に長時間放置しないでください。
2. カメラに入れたフィルムは、できるだけ早くプリントしてください。
3. フィルムを極端に温度の低い場所や高い場所に置いてしまった場合は、通常の温度になじんでから撮影してください。
4. フィルムは有効期限内にお使いください。
5. 空港の預け入れ荷物検査などでの強いX線照射を避けてください。未使用のフィルムにカブリなどの影響が出る場合があります。手荷物としての機内持ち込みをお勧めします（詳しくは各空港でご確認ください）。
6. 写真は強い光を避け、涼しく乾燥した場所に保存してください。
7. フィルムに穴をあけたり、破いたり、切ったりしないでください。フィルムが損傷した場合は、使用しないでください。
8. このフィルムの中には黒色苛性アルカリのペーストが入っていますので、切ったり分解しないでください。特に乳幼児やペットが口に入れないよう注意してください。また、ペーストが皮ふや衣服につかないようにしてください。
9. 誤って未使用フィルムのペーストにふれたときは、速やかに水で充分に洗ってください。また、目や口に入った場合は、洗った後に医師の診断を受けてください。なお、このフィルムは、カメラなどから出てから約10分間でアルカリ性が弱まります。

■フィルムや出来上がった写真を取り扱うときの注意

詳細は、「富士フィルム インスタントフィルム instax mini」の取扱説明を参照してください。



CE

このマークは、安全性、衛生、環境及び消費者保護に関するEU（欧州連合）の要求事項を、製品が満足していることを証明するものです。（CEとは「Conformité Européenne」の略）

■本製品が適合している規制関連の表示は、カメラの裏ぶたの内側にあります。

## 仕様

使用フィルム	富士フィルム インスタントフィルム instax mini
写真画面サイズ	62 mm × 46 mm
レンズ	2群2枚構成 f = 60 mm 1:12.7
ファインダー	実像式ファインダー 0.37倍 / ターゲットマーク付き
撮影範囲	0.3 m ~ ∞ (0.3 m ~ 0.5 m ではセルフィーモードを使用)
シャッター	プログラム式電子シャッター 1/2 ~ 1/250秒 低輝度スローシンクロ
露光調節	自動調節 Lv 5.0 ~ 14.5 (ISO 800)
フィルム送り出し	電動式
フィルム現像時間	約90秒 (現像時間は気温によって変動します。)
フラッシュ	常時発光フラッシュ (自動調光) / 充電時間: 6.5秒以下 (新品電池使用時) / フラッシュ撮影距離: 0.3 ~ 2.7 m

電源	単3形アルカリ電池 (LR6) 2本 / 撮影可能バック数: 約10バック (当社試験条件による) * マンガン電池は使用できません。
オートパワーオフ時間	5分間
その他	フィルムカウンター / フィルムバック確認窓つき
大きさ	107.6 mm × 121.2 mm × 67.3 mm
質量	293 g (電池、ストラップ、フィルム別)



## アフターサービスについて

お手持ちの製品が故障した場合には、次の要領で修理させていただきます。

ご購入店または富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口にお申し出ください。

それ以外の責は、ご容赦いただきます。なお、保証、使い方などのご不明な点につきましても、富士フィルムフィルムカメラお客さま相談窓口をご利用ください。

### ■ 無料修理

故障した製品についてはご購入年月日、購入店名の記入された、ご購入日より1年以内の保証書が添付されている場合には、保証書に記載されている内容の範囲内で、無料修理させていただきます。

\*詳しくは、製品保証規定をご覧ください。

### ■ 有料修理

保証期間を過ぎた修理は、原則として有料となります。保証期間内であっても、製品保証規定の「2.」の場合はすべて有料となります。また運賃諸掛かりは、お客様にてご負担願います。

### ■ 修理不能

浸(冠)水、強度の衝撃、その他で損傷がひどく、故障前の性能に復元できないと思われるもの、および部品の手当が困難なものなどは修理できない場合もありますので、富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口にお問い合わせください。

### ■ 修理部品の保有期間

この製品の補修用部品は、製造打ち切り後5年を目安に保有しておりますので、この期間中は原則として修理をお引き受けいたします。

### ■ 修理ご依頼に際してのご注意

1. 保証規定による修理をお申し出になる場合には、必ず保証書を添えてください。

2. ご購入店や弊社サービスステーションで、ご指定の修理箇所、故障内容を詳しくご説明ください。故障の状態によっては、事故となったフィルムなどを添えてくださると修理作業の参考になります。
3. 修理箇所のご指定がないときは、弊社では各部点検をはじめ品質、性能上必要と思われるすべての箇所を修理しますので、料金が高くなる場合があります。
4. 修理に関係のない付属品類は、紛失などの事故を避けるため、修理品から取り外してお手もとに保管してください。
5. 修理のために製品を郵送される場合は、ご購入時の外箱などに入れてしっかり包装し、必ず書留小包でお送りください。
6. 修理期間は故障内容により多少違いますが、普通修理品の場合は弊社サービスステーションで、お預かりしてから通常7～10日位をご予定ください。

### ■ 海外旅行中の故障

本製品の保証書は国内に限り有効です。万一、海外旅行中に故障や不具合が生じた場合は、帰国された後、富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口にお問い合わせください。

## 個人情報の取扱いについて

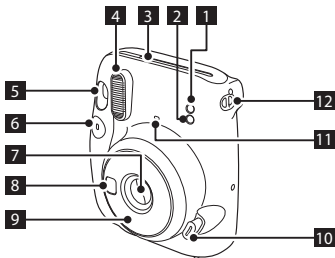
当社は、お客様の住所・氏名・電話番号等の個人情報を大切に保護するため、個人情報保護に関する法令を遵守するとともに、電話問い合わせ時あるいは修理依頼時にご提供いただいたお客様の個人情報を次のように取扱います。

1. お客様の個人情報は、お客様のお問い合わせに対する当社からの回答、修理サービスの提供およびその後のユーザーサポートの目的にのみ利用いたします。
2. 弊社指定の宅配業者、修理業務担当会社、その他の協力会社に当社が作業を委託する場合、委託作業実施のために必要な範囲内でお客様の個人情報を開示することがございます。開示にあたりましては、盗難・漏洩等の事故を防止し、また当社より委託した作業以外の目的に使用しないよう、適切な監督を行います。
3. ご提供いただいたお客様の個人情報に関するお問い合わせ等は、富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口あるいは修理依頼先サービスステーション宛にお願いいたします。

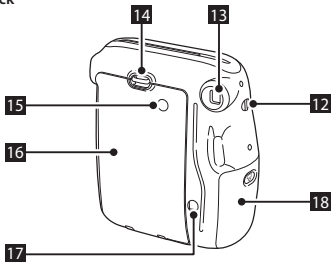
- For how to insert batteries and how to insert and remove an instax mini film pack, see pages 3 to 6.

## Names of Parts

### Front



### Back



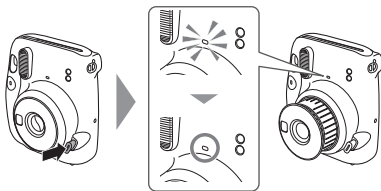
- 1** AE light sensor
- 2** Flash light sensor
- 3** Film ejection slot
- 4** Flash lampface
- 5** Viewfinder
- 6** Shutter button
- 7** Lens cover / Lens
- 8** Selfie mirror
- 9** Lens barrel
- 10** Power button
- 11** Flash charging lamp
- 12** Strap eyelet
- 13** Viewfinder eyepiece
- 14** Back cover lock
- 15** Film confirmation window
- 16** Back cover
- 17** Film counter
- 18** Battery lid

## Taking Pictures

Do not open the back cover until you have used up the film. Otherwise, the rest of the film will become exposed and turn white, and can no longer be used.

- 1** Once the batteries are loaded, press the power button to turn the camera on.

The lens barrel extends and the flash charging lamp blinks and then lights up. (Blinking indicates that the flash is charging.)

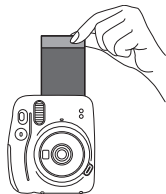


- 2** Hold the camera, look through the viewfinder of the camera to frame your desired composition, and press the shutter button.

\* The shutter button cannot be pressed while the flash is charging.

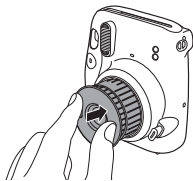


- 3** When the sound of the film being ejected stops, grasp the edge of the ejected film and take the film out.



The film counter decreases in numerical order, counting down from "10" with each photo taken. "0" will be displayed when the film is finished and after the last photo has been taken.

- 4** When you have finished taking photos, turn off the camera by pushing the lens barrel back in.



If the camera malfunctions, remove the batteries while the power is on and then reinsert them to reset the camera.

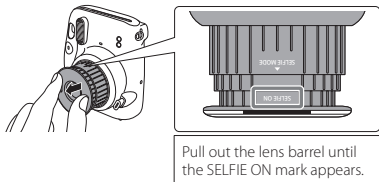
## Taking a Photo in Selfie Mode

To switch from the selfie mode to normal shooting mode, turn off the camera by pushing the lens barrel back in and then turn it on again.

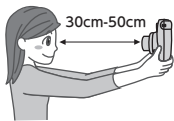
### Taking a picture of yourself

If you shoot in selfie mode, you can take a picture of yourself using the selfie mirror on the front of the camera to confirm your exposure.

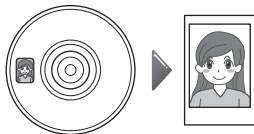
- 1 Pull out the lens barrel until the SELFIE ON mark appears.



- 2 Hold the camera securely with both hands so that your face is 30 to 50 cm away from the end of the lens.



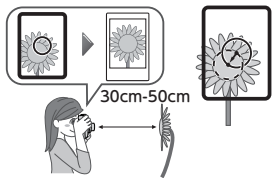
- 3 Confirm the composition using the selfie mirror, then push the shutter to take the photo.



### Taking a closeup

If you shoot in selfie mode, you can move the camera close to the subject and take a closeup.

- 1 Pull out the lens barrel until the SELFIE ON mark appears.
- 2 Hold the camera so that the  $\bigcirc$  mark in the viewfinder sits slightly to the upper right of the center of the subject, then press the shutter button to take a photo.



## Precautions for Taking Photos

### Precautions for Holding the Camera




Correct way to hold



Do not cover the flash lampface with a finger



Do not cover the flash light sensor and AE light sensor with a finger

- Take care that a finger or the strap does not cover the flash light sensor, AE light sensor, flash lampface, lens, or film ejection slot.
- Hold the camera so that the flash lampface is at the top when taking a horizontal picture.
- Do not take pictures in locations where flash photography is forbidden.
- Do not grasp the lens barrel when holding the camera. The finished photos may be adversely affected.
- Look into the viewfinder so that the  mark in the viewfinder appears in the center.
- Be careful not to touch the lens when you press the shutter button.

### Distances for Normal Mode and Selfie Mode

- In normal mode, take a picture at a distance of at least 0.5 m from the subject. The effective flash range is up to approximately 2.7 m.
- When holding the camera closer than 0.5 m from the subject, use the selfie mode. Use the selfie mode to capture a closeup within the range of 30 to 50 cm.

### Flash charging lamp states and error solutions

Flash charging lamp state	Description
Lit	Ready to take a photo.
Off	Camera is off.
Flashing slowly	Charging the flash. Please wait until the flash charging lamp lights. Charging normally takes 3 to 10 seconds to complete.
Flashing quickly	An error has occurred.

Main errors	Cause and solution
Battery check failed	The flash cannot be charged because the battery voltage is insufficient. Replace the batteries with new ones.
Film jammed	Do not forcibly pull out the film. Removing and reinserting the batteries while the power is on may enable the film to be ejected.

## Safety Precautions

- Do not use this product and its accessories for a purpose other than taking photos.
- This product has been designed with safety in mind, but please read the following safety precautions carefully and then use the product correctly.
- After reading this User's Guide, be sure to keep it in an easy-to-access place where you can refer to it whenever necessary.

### WARNING

This indicates a matter that may lead to death or serious injury if ignored or incorrectly handled.

- ⚠ Do not disassemble this product. Electric shock may occur.
- ⚠ Do not touch this product if the inside of it becomes exposed due to dropping, etc. This product has high-voltage circuitry that may cause electric shock.
- ⚠ If you notice anything abnormal, such as the camera (batteries) becoming hot, emitting smoke, or making a burning smell, remove the batteries immediately. Fire or burns may occur (be careful not to burn yourself when removing the batteries).
- ⚠ Never take flash photographs of people riding bicycles, driving cars, skateboarding, riding a horse and the like. The flash can be startling, distract, frighten animals, and otherwise cause an accident.
- ⚠ If you drop the camera in water or if water or a piece of metal or other foreign object gets inside, remove the batteries immediately. Heat generation or fire may occur.
- ⚠ Do not use this camera in places where there is flammable gas or near open gasoline, benzene, paint thinner or other unstable substances which can give

off dangerous vapors. Failure to do this could result in explosion or fire.

- ⚠ Keep the product out of the reach of infants and small children. Injury may occur.
- ⚠ Do not disassemble, heat the batteries, throw them in a fire, or put them in an electrical short circuit. The batteries may rupture.
- ⚠ Use only AA (LR6) batteries. Heat generation or fire may occur if other batteries are used.
- ⚠ Keep batteries out of the reach of infants. An infant may accidentally swallow a battery. In the event that a battery is swallowed, seek medical attention immediately.

### CAUTION

This indicates a matter that may lead to injury or physical damage if ignored or incorrectly handled.

- ⚠ Do not get this product wet or handle it with wet hands. Electric shock may occur.
- ⚠ Using a flash too close to a person's eyes may for the short term affect their eyesight. Take care when taking pictures of infants and young children.
- ⚠ Take care not to make a mistake with the ⊕ and ⊖ polarities when inserting the AA (LR6) batteries. Damages to the surroundings may occur due to the camera being damaged or its battery fluid leaking out.
- ⚠ Do not touch moving parts inside the camera. You may be injured.

## Handling

EN

### ■ Handling of Camera

1. The camera is a precision instrument, so do not get it wet, drop it, or subject it to shock. Also, do not place the camera where it will be exposed to sand.
2. Before using a commercially available strap, check the strength of the strap. Be especially careful when using a strap for mobile phones and smartphones because such straps are made for lightweight devices.
3. If you are not using your camera for a long interval, unload the batteries and keep it where it will avoid heat, dust and moisture.
4. Remove soil and dust from the viewfinder window, etc. with an air blower and by wiping gently with a piece of soft cloth.
5. Do not use solvent such as thinner or alcohol to wipe off dirt.
6. Do not leave the camera in a closed motor vehicle, another hot place, a humid place, on the beach, etc. for any period of time.
7. Moth repellent gas such as naphthalene will adversely affect the camera and film. Avoid keeping the camera and film in a chest of drawers, etc. with mothballs.
8. The operating temperature range of this camera is +5°C to +40°C.
9. This camera may occasionally malfunction because it is controlled by a micro computer. If it malfunctions, remove and then reinsert the batteries to reset the camera.

### ■ Handling of instax mini Film and Photos

For details on the handling of film and photos, see the instructions of FUJIFILM instax mini instant film.

1. Keep film a cool place. In particular, do not leave film in an extremely hot place, such as in a closed motor vehicle, for a long period of time.
2. Use film as soon as possible after inserting it in the camera.
3. If film has been kept in a place where the temperature is extremely low or high, allow it to become accustomed to a normal temperature before taking pictures.
4. Use film before the film expiration date referenced on the package.
5. Avoid airport checked luggage inspection and other strong X-ray exposure. Unused film is susceptible to the effect of fogging, etc. We recommend that you carry film onto aircraft in carry-on luggage (check with the relevant airport for more information).
6. Avoid exposing photos to strong light, and store them in a cool and dry place.
7. Do not make a hole in film or tear or cut film. Do not use film that is damaged.
8. Do not cut or disassemble the film for this camera as it contains black caustic alkali paste. Be especially careful not to let infants or pets put the film into their mouths. Also take care that the paste does not come into contact with skin and clothes.
9. If you accidentally touch the paste of unused film, immediately wash it off with plenty of water. If the paste comes into contact with the eyes or mouth, wash the area and then seek medical attention. The alkalinity of this film will weaken approximately 10 minutes after the photo is ejected from the camera.



### ■ Cautions on Handling of Film and Finished Photos

For details, see the instructions of FUJIFILM instax mini instant film.



**CE**

The "CE" mark certifies that this product satisfies the requirements of the European Union (EU) regarding safety, public health, environment, and consumer protection. ("CE" is the abbreviation of Conformité Européenne.)

- **Legally required regulation compliance displays are located on the inside of the back cover of the camera.**



Disposal of Electric and Electronic Equipment in Private Households  
Disposal of used Electrical & Electronic Equipment

(Applicable in the European Union and other European countries with separate collection systems)

This symbol on the product, or in the manual and in the warranty, and/or on its packaging indicates that this product shall not be treated as household waste. Instead it should be taken to an applicable collection point for the recycling of electrical and electronic equipment. By ensuring this product is disposed of correctly, you will help prevent potential negative consequences to the environment and human health, which could otherwise be caused by inappropriate waste handling of this product. The recycling of materials will help to conserve natural resources. For more detailed information about recycling of this product, please contact your local city office, your household waste disposal service or the shop where you have purchased the product.

In Countries outside of EU: If you wish to discard this product, please contact your local authorities and ask for the correct way of disposal.



This Symbol on the batteries or accumulators indicates that those batteries shall not be treated as Household waste.

**For customers in Turkey:**

**EEE Complies with Directive.**

## Specifications

Film	FUJIFILM instax mini instant film
Photo Picture Size	62 mm × 46 mm
Lens	2 components, 2 elements, f = 60 mm, 1:12.7
Viewfinder	Real image finder, 0.37×, with target spot
Shooting Range	0.3 m and beyond (use selfie mode for 0.3 m to 0.5 m)
Shutter	Programmed electronic shutter 1/2 to 1/250 sec. Slow synchro for low light
Exposure Control	Automatic, Lv 5.0 to 14.5 (ISO 800)
Film Ejection	Automatic
Film Developing Time	Approx. 90 seconds (varies depending on the ambient temperature)
Flash	Constant firing flash (automatic light adjustment), recycle time: 6.5 seconds or less (when using new batteries), effective flash range: 0.3 to 2.7 m
Power Supply	Two AA-size alkaline batteries (LR6), capacity: approx. 10 instax mini film packs of 10 exposures each *Manganese batteries cannot be used.

Auto Power Off Time	After 5 minutes
Other	Includes film counter and film pack confirmation window
Dimensions	107.6 mm × 121.2 mm × 67.3 mm
Weight	293 g (without batteries, strap, and film)



● **本製品に関するお問い合わせ**


**富士フィルム フィルムカメラお客さま相談窓口**

 0570-04-1640 (ナビダイヤル)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6625-2813 におかけください。

● **修理に関するお問い合わせ**

**富士フィルム フィルムカメラ修理相談窓口**

 0570-06-6092 (ナビダイヤル)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6625-2814 におかけください。

受付時間：月曜日～金曜日 9:30～17:30(土日祝日、年末年始を除く)

▶各窓口の受付時間・サービス内容は、予告なく変更する場合があります。最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。


▶富士フィルムグループでは、お客さまからのお問い合わせ内容を正確に把握するために録音させていただきます。

▶修理品を持参または送付される場合は、下記サイトをご覧ください。

<http://fujifilm.jp/support/filmandcamera/repairservice/index.html>

● **本製品以外の富士フィルム製品のお問い合わせ先**

**富士フィルム お客様コミュニケーションセンター**

 0570-04-1711 (ナビダイヤル)

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、03-6625-2811 におかけください。

受付時間：月曜日～金曜日 9:30～17:30(土日祝日、年末年始を除く)

\*各窓口の受付時間、サービス内容は予告なく変更する場合があります。最新の情報は弊社ホームページでご確認ください。

富士フィルムホームページ：<http://fujifilm.jp/>

# FUJIFILM

## FUJIFILM Corporation

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN